

WEEKLY REPORT



ロータリー 2000:

活動は - 堅実、信望、持続

ROTARY 2000: ACT WITH CONSISTENCY, CREDIBILITY, CONTINUITY

第1649回 例会プログラム 2000. 6. 22. No.48

- | | | |
|-------------------|-------|-------------|
| ・ 例会場: 名鉄菜館 | 6月22日 | 戸栗 太平君ご夫人 |
| ・ 12:30 開会点鐘 | | 久美子様 |
| ・ ローターソング 四つのテスト | 6月24日 | 生野 旭君ご夫人 |
| ・ 卓話 | | つな子様 |
| 「青少年交換プログラムに参加して」 | 6月27日 | 勝又 博文君ご夫人 |
| 1999年 2620地区 | | 誠子様 |
| 交換学生 笹井 麻織君 | 皆出席 | |
| ・ 会員慶事 | 6月18日 | 10年間 豊山 徹也君 |
| ご夫人誕生日 | 6月22日 | 5年間 渡辺 俊彦君 |

会長寄稿 「代々 伝えたい話」

小島分区代理がクラブ訪問をされた時に深良の水争いの仲裁の昔話をうかがい、その事に寄せられた米山梅吉翁の「いさかひもなき 漫々の青田かな」という書を贈られた。

そこで思い出したのが、清水次郎長の「みくりやでの水争いの仲裁」である。私の三代前は、根上家九代目の林平おじいであり、庄屋をやっていた。

その頃、この地で水争いがあり、次郎長が手下を連れて、我が家に乗り込んできた。次郎長の大声は、半里先まで響いたという。だが始めの険悪な気分も、林平おじいがいきさつを説明したところ、道理の分かる次郎長のこと、事件は無事解決し、林平おじいが年上

だったことから、兄貴分となり、また笛の師匠となって兄弟の杯を交わしたということである。

林平おじいの長男は、耕太郎おじいだった。昔の事、馬で小田原に出て、東京で学んだ。今の東大農学部の前身の東京農学校で、鈴木梅太郎と親友だった。このおじいは、家業の酒造を「金明」の久作さんに渡し、自分はミュンヘンに渡り、ビールの醸造を手掛けた日本のビール界の草分けである。

青島工場の工場長をやっていた頃の話だが、どうも青島ビールの味がいまいちだったようだ。ある時、おじいを始め工場幹部が工場入り口に立って、従業員の顔の匂いを嗅いでいたとい

■第2620地区御殿場ロータリークラブ■

例会日 / 木曜日 12:30 ~ 13:30

電話 / 0550-83-1133 FAX / 0550-83-1138

会長 / 根上眞一 幹事 / 山崎恭夫

例会場・事務局 / YMCA 東山荘

静岡県御殿場市東山 1052

会報委員長 / 望月 茂

THE ROTARY EXPERIENCE AS A GIFT OF LASTING VALUE

とだ。ニンニクの臭いのするものは、工場立ち入り禁止、ということで、その後、青島ビールの味は、すっかり良くなったとのことだ。

耕太郎おじい、米山梅吉翁とも知己だったという。

関東大震災の慰問にルーズベルト大統領夫人が訪日したが、その時に当時の実践女学院に立ち寄ったところ、そこでお茶を出した若い女性が、その訪問団に気に入られ、一人抜擢されてアメリカに留学したという。

その女性は、アメリカで社会奉仕の精神を学び、後に、嫁ぎ先の御殿場で「福祉の母」として活躍した。

そんな母、津奈子を支えたのも、耕一おやじの協力があつたからだろう。

そんな耕一おやじは、今日日本で広く使われているキャスター付きの事務椅子を国産化し、「ネコス」という二部上場の会社を興した実業家だった。

そんな二人ももういない。

昭和42年頃、私は、フィラデルフィア郊外の化学会社に勤め、修士課程を卒業し、妻と子を持ち、家も買い、人生でも最高の時を過ごしていた。

そんなある日、勤務先の上司から、おまえは「ユニオンチケット」という言葉を知っているか、と聞かれた。

「この国では、組合に入っていれば、
前回の出席報告

会員数	計算に用いる会員数	出席数	暫定出席率	前々回の確定出席率
62名	60名	48名	80.00%	100%

・欠席者（12名）

天野眞一郎君、林 由行君、穂坂昭夫君、石田 恩君、勝又敏雄君、守屋善雄君、岡本隆典君、長田吉弘君、生野 旭君、杉山 仁君、高柳雄輔君、臼井良太君

たとえレイオフにあっても、雇用保険と組合契約で収入が保証されているんだ。だが、学卒のホワイトカラーは組合に入れない。この国で自分の身を守るためには、最高の学位を持つ以外に方法はない。ホワイトカラーにとってのユニオンチケットは博士号なんだ」この言葉に刺激されて、もう30歳を過ぎていたが、家売り、大学院に戻り三年後に学位を取得した。

今までの人生で最も貴い忠告だった。
委員会報告

・平成十二年度「教員海外研修・助成事業」で派遣される御殿場市立神山小学校六年主任・生徒指導主任の中根洋一教諭と、小山町立須走中学校三年主任・進路指導主事の羽佐田春子教諭の二人に助成金贈呈式が八日午後、御殿場市役所教育長室で行われた。

中根教諭は、7月29日から8月14日までアムステルダム大学で語学研修を行い、NATO機関及びヨーロッパ会議を訪問しパリを視察する。羽佐田教諭は、7月30日から8月13日までアメリカのニューヨーク大学で寮に宿泊して英語学習・講義を研修する。

* 次週 6月29日の例会 *

12:30 開会点鐘 東山荘 講堂
卓話「一年を顧みて」 会長・幹事

・メーク・アップ（9名）

5月26日	沼津	根上眞一君
5月30日	沼津	大森清治君
6月1日	沼津東	井口修一君
6月2日	裾野	嶋田泉太郎君
		菅沼 久君
6月7日	RAC	水口正宏君
6月9日	裾野	神谷高義君
		芹澤正明君
6月10日	長岡	渡辺 巖君

再生紙を使用しています